



明日香野だより 50周年記念 特別号①

2025年11月7日に大阪府のホテル「ザ・リッツ・カールトン大阪」にて開催した、弊社主催のイベント『明日香野創業50周年記念パーティー』の様子を明日香野だより特別号という形式でお届けします。



2025年11月7日
ザ・リッツ・カールトン大阪にて行われた
明日香野創業50周年記念パーティー

明日香野は創業50周年を迎えました

次の50年も愛される和菓子づくりを 50周年記念パーティーで決意を新たに

和菓子専科明日香野は創業50周年を迎えました。「ちょっと食べる」喜びを毎日世界へお届けできているのは、皆様にご愛顧いただいているおかげです。誠にありがとうございます。11月1日からの1年間「創業50周年」期間と定めており、11月7日には、取引先様やグループ会社などを対象に、創業50周年記念パーティーを行いました。その模様をご紹介します！

会場に入ると、創業当時の歴史を伝えるパネルやお客様からの声を記したオブジェ、明日香野がサポートするアスリートを紹介するパネルなどに出迎えられました。出席者が明日香野の歩みやお客さまからの反応をじっくりと眺めていました。式典では、取引先様代表の方々からご挨拶をいただき、世界8カ国の関連企業やアスリートから寄せられたお祝いのメッセージを伝える動画が上映され、社歴最長の顧問と新進気鋭の若手によるスピーチが行われました。



明日香野
顧問 境和弘



明日香野
千本恵紹



トレイルランナー
丹羽 薫さま

和やかな歓談を挟み、弊社社長此下が明日香野の「3つの遺伝子」「4つの力」をキーワードにプレゼンテーションを行い、この操業以来の遺伝子をしっかりと引き継いで守り続けることを強調しました。3つの遺伝子、4つの力は以下の通りです。

3つの遺伝子

●産業革命遺伝子

和菓子を機械で大量生産してスーパー様で消費者にお届けします。

●お徳感遺伝子

消費者の皆様へ毎日お届けし、毎日喜んでいただくための創意工夫を惜しみません。

●コミュニケーション遺伝子

スーパーマーケットと和菓子競合が消費者とコミュニケーションするための広告等をあまり行っていない中、ラジオやテレビ広告を積極的に取り込み、長年のヒット作「元祖透明わらび餅」「あんこ餅」などを生み出しました。

4つの力

●財務の安定性

現在の経営体制が始まってからの15年間で、事業利益が5.6倍に増加、今年には無借金を達成。最大の経営上のリスク要因となり得る品質管理において、検査基準外が10分の1に激減。

●リクルート能力

2017年には工場での週休3日制を導入、2025年にはその他の部門でのフレックス制を導入して、従業員の子育て、介護、趣味などに柔軟に対応できる制度を整備。さらに外国人雇用、多文化交流、アスリート雇用などを進めてリクルート対象を拡大。

●人材登用力

15年間で、60代中心の経営陣は40歳から59歳に若返り、内部昇格・中途採用を問わず積極的に分厚い経営層を構築。スタッフについても2024～2025年の2年に29名が昇格、うち8名が日本以外の国籍保持者。

●共創コミュニケーション力

明日香野は2012年にSNSを開始してフォロワー0人から、現在はSNSの総フォロワー数が15万人に到達。スポーツやイベント、SNS上のコミュニティに商品提供などを通じて参加して、皆様とのコミュニケーションを取り続けています。



明日香野創業50周年記念ページ

こちらもぜひご覧ください



お祝いでいただいたお言葉をご紹介します。

株式会社和光

代表取締役社長 出水 伸一 様



株式会社和光様の
ホームページは
こちらになります



弊社は食品包装資材の卸売業をやっております、ラベルや容器を40年ほどにわたってお世話になっております。

本日は50周年誠にありがとうございます。私の前に、父親が明日香野様にお世話になっておりました。明日香野様の事務所が西区にあった頃で、飛び込みで取引が始まったそうです。わらび餅の容器が年を追うごとに驚くほどの勢いで、量が増えていき、それまであまり知られていなかった商品が瞬く間に全国区の商品に成長していくのを目の当たりにし、毎年トレーの供給を間に合わせるのに必死だったと話していました。

日頃から明日香野様とお取引をさせていただく中で、常に感じることがございます。それはもの作りに一切の妥協をされないという姿勢です。味や品質はもちろんのことながら、トレーやラベルデザインの細部に至るまで、徹底してこだわり抜かれます。

私もその熱意に引き込まれながら、共にもの作りに励んで参りました。このこだわりの、妥協されないという姿勢は、今日の明日香野様がブランドを築き上げられた原動力であると感じております。本日は誠にありがとうございます。

株式会社遠藤製館

代表取締役社長 遠藤 岳 様



株式会社遠藤製館様の
ホームページは
こちらになります



明日香野様、この度は創業50周年、誠にありがとうございます。私どもは長らくお取引させていただいておりますけれども、明日香野様が常に和菓子のこの業界を牽引されています。その姿に私どもはお取先の一員として、敬意を心から表している次第でございます。此下社長の弛まぬチャレンジ精神と社員の皆様方のもの作りへのあふれる情熱を肌で感じており、本当に感銘を受けている次第でございます。50年、半世紀ですね。この長い年月のみならず、これからの50年、50年と言わずと60年、70年と、ちょっと食べる喜び、この大切さを私どもも勉強させていただきます。そして、国内外に新たな喜びと感動を生み出していただけるものと、私どもは心より祈っております。

記念パーティーの様子が 情報誌サイトに掲載!

OPTIMISTIC
YAO CITY



大阪府八尾市の八尾市の地域情報 & ニュースサイト「Optimistic Yao City」に明日香野創業50周年の様子が掲載されました。弊社社長此下へのインタビューなども掲載されていますので是非ご覧ください。



明日香野は、これからも「ちょっと食べる」喜びを皆様に届けるために、伝統を守りながらも新しい挑戦を続けてまいります。創業50周年を新たな出発点とし、社員一人ひとりが誇りと情熱を持ってお客様に愛される和菓子づくりを追求していきます。これからの明日香野にも、どうぞご期待ください。

明日香野の歴史



初代わらび餅



初代抹茶わらび餅



あんこ餅のテレビCM



1975年

大阪府枚方市で創業。

1981年

大阪府松原市に松原工場を新設。

1995年

大阪市生野区巽北に工場新設、
和生菓子の生産を開始。

1997年

本社を大阪市生野区巽北に移転、
生産設備倍増。

2001年

大阪・名古屋同時にラジオCMを放送。
あんこ餅のテレビCMを放映。

1977年

明日香食品株式会社に改組、
大阪市西区靱で本格的に和洋菓子の販売を開始。

1992年

透明わらび餅開発。販売開始。
あんこ餅販売開始。

1993年

関西テレビにて、
わらび餅のCMを放映。



わらび餅のテレビCM

2000年

東京都港区高輪に東京営業所を開設、
首都圏市場への販路拡大を本格的に開始。

2002年

名古屋市名東区に名古屋営業所を開設。
首都圏において、わらび餅のラジオCMを放送。



初代きな粉わらび餅



ひなわらび
ひな祭りの時期限定発売
三色わらび餅の前身

2003年

首都圏向けの生産基地として、
千葉県野田市に有限会社明日香を設立。
東京営業所を千葉県野田市に移転。
名古屋営業所を名古屋市熱田区に移転。

2005年

東京営業所を東京都台東区に東京支店として移転。

2007年

有限会社明日香から株式会社明日香へ変更。

2011年

昭和ホールディングスグループに参画。
TV取材。



TV取材



2012年

初の中期経営計画
「明日香食品アクセプラン2012」を発表。
さらなる成長へ加速。



八尾工場

2013年

本社を八尾市老原に移転、
生野・松原の両工場を集約し、
製造出荷設備の効率化。

2017年

ラムネわらび餅に続いてコーラわらび餅を販売。
製造部に週休三日制を導入。



コーラわらび餅

2021年

共立食品株式会社と共催で「きゃらびもち祭」を実施



きゃらびもち祭

2023年

SNSフォロワー総数
(公式+ちょい食べ)が10万人を突破



大人の団子



明日香野LINEスタンプ

2016年

Twitterでラムネわらび餅が話題に。



ラムネわらび餅

2018年

中期経営計画
「アクセルプラン ギャ3「再発進」2018-2023」を発表。
昭和ホールディングスの子会社となる。

2019年

コラボ商品、
パインアメわらび餅を販売。



パインアメわらび餅

2022年

東京支店を東京都江東区南砂に移転。
東日本でラムネわらび餅の販売を再開。
公式SNSのフォロワー総数が5万人を突破



2024年

リニューアルした「大人の団子」が人気。
明日香野LINEスタンプの販売開始。

2025年

2025年「よもぎあんこ餅」が
ジャパンフードセレクション グランプリ受賞



「よもぎあんこ餅」がジャパンフードセレクション グランプリ受賞

明日香野【公式】



X(Twitter)



Instagram

ちょい食べ明日香野



X(Twitter)



Instagram